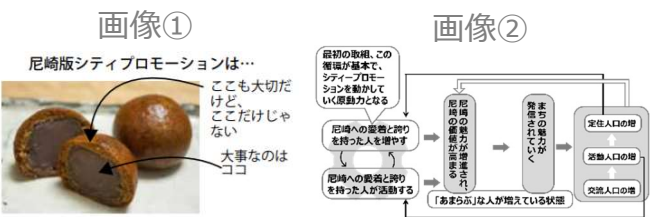


【エントリー名】「あまらぶ」シティプロモーション～since2013～	
【事業主体】 尼崎市	【カテゴリ】いずれか 1 つに✓を入れてください。 ☐ マーケティング ☒ コーポレート ☐ ソーシャルグッド ☐ その他（システム開発、研究活動、執筆など①～③にあてはまらないもの）
案件概要：Describe the campaign/entry まちの課題解決とネガイメージ脱却を、市民との合意形成・協働で実現したシティプロモーション活動	
尼崎市は、高度経済成長期の公害問題や、犯罪が多くガラが悪いといったネガティブなイメージを込めて、市内外から「あま」と呼ばれていた。 そんな「あま」を市民が誇れるまちに変えるため、「あま」の市民のまちへの愛（らぶ）を呼び覚まし、共に課題を解決する『あまらぶ大作戦』を、2013 年に開始した。市民参加型防犯チームなどの取り組みによる治安改善や、市内の大学生等が教える放課後学習などによる子どもたちの学力向上、行動経済学（ナッジ理論）を活用して商店街と共に取り組んだ新型コロナ対策など、まちの課題解決に市民と共に取り組む中で、次第に「あまらしさ」が育まれていった。そして、その「あまらしさ」を訴求するため、「あま」の人びとの日常を紹介するオウンド WEB メディアや、まちのエネルギーを写真に込めたブランドブックの制作など、様々な角度から表現・発信した。 約 8 年間にわたる取り組みにより、市のイメージが大幅に向上（市のイメージが良くなったと回答した市民の割合：2013 年 32%▶2020 年 56.6%）、尼崎市のことをおすすめしたい市民も増加（地域推奨意欲※市民アンケート結果を数値化した独自指標：2017 年 24.5▶2020 年=37.5）、人口も 9 年ぶりに増加（2018 年）、6 年連続で転出超過が続いていたが、2016 年以降 5 年連続で転入者が転出者を上回るなどのリザルトを得た。 市内の若者からの提案を市が支援して共に課題解決に取り組むプロジェクトがスタートするなど、新たなチャレンジは現在も生まれている。	
解決すべき課題：Challenges 根深い「あま」のネガティブイメージ	
パブリックリレーションズとしての視点：Why PR？ PR 動画/キャッチコピー/キャラクター等を用いた「アウトリーチ中心の自治体 PR 合戦」に参戦するのではなく、市民に行政活動に能動的に参加してもらう合意形成を得て、共に課題解決に取り組むことを重視。その過程で培った市独自の魅力（＝あまらしさ）を、共有・共感されるナラティブな表現で発信し、リザルトを得た点。	
課題解決のための戦略：Strategy 「あまらぶ」大作戦	
課題解決のためのアイデア：Idea 【STEP①】上記「あまらぶ」大作戦により、ネガティブイメージの根源である治安の改善や、学力の向上などの課題を市民と共に解決していった。 【STEP②】「あまらぶ」大作戦に取り組む中で育まれた「あまらしさ」を、多様な角度・テイスト・媒体で表現・発信した。	
活動内容：Execution STEP①「あまらぶ」大作戦で、あまがさが好きなのと（＝「あまらぶ」な人）を増やし、共に課題を解決	日常生活×防犯活動＝治安改善 市民参加型防犯チーム「あなたを守り隊！」ウォーキング中の見守り、民間防犯カメラの活用、ドライブレコーダー映像の警察提供など、地域主体の犯罪防止の取り組みは、刑法犯認知件数の半減に繋がった。 ナッジ理論×商店街協力＝コロナ対策 地域の商店街と共にナッジ理論（行動経済学）を活用した新型コロナウイルス感染症対策を実施。WHO の公式ウェブサイトで紹介された。
STEP②「あまらぶ」大作戦で育まれた「あまらしさ」の表現・発信	
「あま」の人びとの日常を紹介するオウンド WEB メディア「尼ノ國」 まちのエネルギーを写真に込めた、「あま」の人びとがモデルの「ブランドブックプロジェクト」	
	
目標に対する直接的・間接的な成果：Results	
● 市民の市へのイメージ向上 2013 年＝32%▶2020 年＝56.6% ● 尼崎のことをおすすめしたい市民が増加 地域推奨意欲（市民アンケート結果を数値化した独自指標） 2017 年＝24.5 ▶ 2020 年＝37.5 ● 9 年ぶりに人口が増加（2018 年） ● 5 年連続で転入者数が転出者数を上回る（2016 年～2020 年） ● 本当に住みやすい街大賞 1 位（2018 年/関西圏） ● 2021 年に発行したブランドブックは『新たな「あま」の魅力を発見できた』など市内外からの評価・反響を集め、第 2 弾の制作が決定。 ● 高校生・大学生が市の課題について提案し、市職員らと共にその課題に実際に取り組むなど、まちづくりに関わる主体性が若者たちにも育まれている。	
